



# 都議会民主党 REPORT

雇用を守り、暮らしを守り、地域を守る

<http://www.togikai-minsyuto.jp/>

2010.3

特集号

東京予算2010

発行 都議会民主党政策調査会

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1  
Tel.03-5320-7230 Fax.03-5388-1784  
E-mail:seisaku@togikai-minsyuto.jp

## 東京都予算案 6.3兆円

### 2年連続の減少、一般歳出は増

一般会計の予算規模は、景気後退などによる大幅な税収減を受け、21年度比5.1%減の6兆2640億円で、2年連続の減となりました。

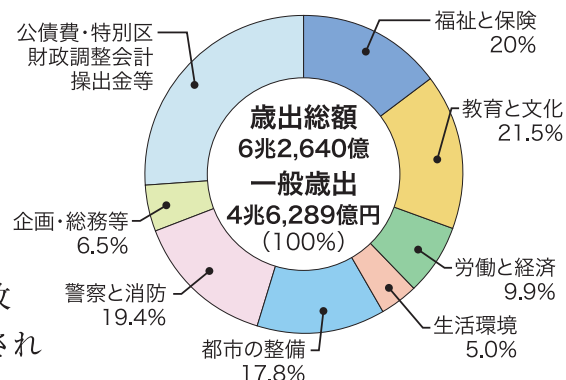
しかし、約6000億円もの税収減に対しては、都債の発行増や各種基金の取り崩しで歳入を確保するとともに、歳出では公債費の減などにより、給与関係費を除く経常経費については前年度比3.9%増の2兆2232億円、都市基盤の整備を行う投資的経費については前年度比4.7%増の8137億円を確保しています。

これは、これまでの都債の発行抑制や基金の積立、行財政改革などの効果が発揮されたといえます。

都は、予算案の3つの重点対策として、喫緊の中小企業支援や雇用対策、都独自の環境都市に向けた取り組みや少子化打破対策、東京の将来に向けた都市インフラの整備や防災機能の強化、産業の活性化に取り組むとしています。

#### 歳出の内訳

(平成22年度一般会計予算案)



あなたとつくる

## 東京都予算2010

1 月22日、石原知事は、平成22年度東京都予算案を発表しました。当レポートは、その概略で、私たち都議会民主党の重点要望に対する措置状況を主眼にまとめています。私たちは、都議会での審議を通じて、都民の皆さまからの要望が、さらに一層、東京都の予算や施策に反映するよう取り組んでいきたいと考えています。右上の連絡先まで、皆さまのご意見・ご要望をいただければ幸いです。

Medical treatment

### 医療



- ▶ 必要な医療が受けられる体制を整備 (74億円→86億円)。
- ▶ 母子・周産期医療として、NICUの運営支援の拡充 (16.5億円)。22年度は6病院45床が増床予定。
- ▶ 都立3小児病院移転後の地域医療対策として従来に加え (3.6億円)。他に、都から地元病院への医師派遣や民間病院の整備。
- ▶ がん対策の充実 (215億円→338億円)。都認定がん診療病院事業を10病院から16病院に拡大。がん登録センターの設置。

Raising children

### 子育て



- ▶ 認証保育所の補助単価の見直し (2億円)、30人の定員単価を40人にまで拡大。
- ▶ 待機児童解消に向けた区市町村支援を拡大 (10億円→20億円) など。
- ▶ 家庭福祉員 (保育ママ) を増員 (5億円) するとともに、認証保育所などとも連携して代替保育などを実施。
- ▶ 事業所内保育所の大増設 (4億円) のため補助期間を10年 (中小企業) に。初めて地域開放も認める。
- ▶ 都独自の学童クラブを創設し、魔の1時間に対応。

Education

### 教育



- ▶ 国の公立高校の授業料無償化と、私立学校への同等額の授業料補助に伴い、都が独自に授業料負担の一層の軽減を図る。
- ▶ 幼稚園の保護者負担軽減のため、国の補助充実にあわせ、都独自の補助を実施する (53億円→64億円)。
- ▶ 公立小中学校での「小1問題」や「中1ギャップ」対策として、教員を加配 (7億円)。
- ▶ 学級を担任する新人教員の育成を図るため、指導するベテラン教員を配置 (5億3000万円)。

▶ 都は、築地市場に関連し、豊洲新市場の建設予算として1281億円余を計上している。うち1260億円が豊洲の新市場予定地の用地購入費だが、安全性の検証もなく、汚染原因者である東京ガスの費用負担も明らかでない。22年度予算は、用地購入費が主なものだが、豊洲移転の場合、他に、土壌汚染対策費として多額の予算が必要となる見込み。また、都は、1月から土壌汚染対策の実証実験を始め、3月

